

2019 年 3 月 期
決算説明資料

株式会社 群馬銀行

【 目 次 】

I	2019年3月期決算の概要	(単・連)	…	1
II	2019年3月期決算の計数			
	1. 損益状況	(連・単)	…	5
	2. 主要勘定の期末・平均残高	(単)	…	7
	3. 利鞘	(単)	…	7
	4. 有価証券関係損益	(単)	…	7
	5. 自己資本比率 (国際統一基準)	(連・単)	…	8
	6. 貸倒引当金	(連・単)	…	9
	(1) 償却・引当基準			
	(2) 貸倒引当金の残高			
	7. リスク管理債権	(連・単)	…	10
	(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率			
	(2) リスク管理債権に対する保全率			
	8. 金融再生法開示債権	(単)	…	11
	(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比			
	(2) 金融再生法開示債権の保全状況			
	9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)	(単)	…	12
	10. 業種別貸出状況等	(単)	…	13
	(1) 業種別貸出金			
	(2) 業種別リスク管理債権			
	(3) 中小企業等貸出残高・比率		…	14
	11. 国別貸出状況等	(単)	…	14
	(1) 特定海外債権残高			
	(2) アジア向け貸出金			
	(3) 中南米主要諸国向け貸出金			
	(4) ロシア向け貸出金			

I 2019年3月期決算の概要

1. 決算の要約

- コア業務純益は、資金利益の減少を主因に前期比37億円減少し295億円。
- 当期純利益は、与信費用の増加もあり前期比50億円減少し209億円。

(単位：億円)

【単体】	当期	前期比		前期	業績予想 (3月公表)
		前期比	3月公表比		
コア業務純益	295	△ 37		332	
経常利益	319	△ 65	6	385	313
当期純利益	209	△ 50	2	260	207

2. 主要勘定の状況

- リテール貸出(末残)は、順調な伸びが継続し年率3.3%の増加。
- 預金等(末残)は、安定的に推移し年率2.1%の増加。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比	伸び率	
貸出金	55,654	468	0.8%	55,186
リテール貸出	45,008	1,464	3.3%	43,544
預金等	70,161	1,464	2.1%	68,697

3. 金融再生法開示債権

- 総与信残高比は、1.76%と引続き低水準を維持。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比	前期末	
金融再生法開示債権	995	60	935	
総与信残高比	1.76%	0.09%	1.67%	

4. 自己資本比率の状況

- 連結総自己資本比率(速報値)は、12.25%と高水準を維持。

【連結】	当期末 (速報値)	前期末比		前期末
		前期末比	前期末	
連結総自己資本比率	12.25%	△ 0.16%	12.41%	

5. 2020年3月期の業績予想

(単位：億円)

	【連結】		【単体】	
	前期比	前期比	前期比	前期比
経常利益	310	△ 47	275	△ 44
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	210	△ 23	190	△ 19

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

6. 株主還元

- 2019年3月期の1株当たり年間配当金は、配当予想通りの13円(中間6円、期末7円)を予定。
- 自己株式取得額(32億円)を合わせた株主還元率は、41.9%となる予定。

(株主還元方針)

財務体質の強化に努めるとともに安定的な配当を継続する基本方針の下、業績連動型の株主還元を実施します。
なお、配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率は、当面、単体当期純利益の40%を目安としております。

1. 決算の要約

【単体】

- コア業務純益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息が減少したことによる資金利益の減少を主因として、前期比37億円減少し295億円となりました。
有価証券利息の減少要因は、外国債券の運用残高が減少したことや国債の償還超過によるものです。なお、外国債券は、米ドル金利急上昇で生じた含み損を売却により解消したため、運用残高が減少しました。
- 与信費用は、大口先の突発破綻や債務者区分のランクダウン等により前期比55億円増加し79億円となりました。
- また、その他の損益では、退職給付費用が前期比19億円減少しております。
- 以上の結果、経常利益は前期比65億円減少し319億円、当期純利益は前期比50億円減少し209億円となりました。

【連結】

- 単体と同様の理由から、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比50億円減少し233億円となりました。

【単体】

(単位：億円)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
コア業務粗利益	①	856	△ 38	895
資金利益		744	△ 29	773
役務取引等利益		105	△ 5	110
その他業務利益(注)		7	△ 3	11
経費(除く臨時処理分)(△)	②	561	△ 1	562
コア業務純益(①-②)		295	△ 37	332
有価証券関係損益		117	9	108
国債等債券損益		△ 27	15	△ 42
株式等損益		144	△ 6	150
与信費用(△)		79	55	23
その他		△ 13	18	△ 32
うち退職給付費用(△)		14	△ 19	33
経常利益		319	△ 65	385
当期純利益		209	△ 50	260

(注) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

【連結】

	2019年3月期		2018年3月期
		2018年3月期比	
コア業務粗利益	910	△ 39	950
資金利益	743	△ 29	772
非金利業務利益(注)	167	△ 10	178
経費(除く臨時処理分)(△)	575	0	575
経常利益	357	△ 66	424
親会社株主に帰属する当期純利益	233	△ 50	283

(注) 国債等債券損益は除いております。

2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、中小企業貸出と個人貸出を合わせたリテール貸出が順調に増加しましたが、公共貸出は減少し、前期末比468億円増加の5兆5,654億円となりました。
- 預金等は、個人預金の増加を主因に前期末比1,464億円増加し、7兆161億円となりました。
- 預かり金融資産は、ぐんぎん証券が大幅に残高を積み上げたことから、前期末比192億円増加し8,776億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、政策株式の削減に伴う売却益の計上や株式相場の下落などから前期末比240億円減少し、1,110億円となりました。

(1) 貸出金【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
貸出金	55,654	159	468	55,495	55,186
リテール	45,008	784	1,464	44,224	43,544
中小企業(※1)	21,951	546	952	21,405	20,999
個人	23,056	237	511	22,818	22,545
うち 住宅関連	22,302	228	492	22,073	21,809
住宅ローン	13,170	7	21	13,163	13,148
アパートローン	6,316	183	381	6,133	5,934
その他	2,815	38	89	2,776	2,725
その他	10,646	△ 625	△ 995	11,271	11,642
法人(※2)	8,022	△ 367	△ 283	8,389	8,305
公共	953	△ 279	△ 936	1,232	1,889
海外店及び非居住者	1,671	21	224	1,649	1,446

(注) 「中小企業」(※1)には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他「法人」(※2)に区分しております。

(2) 預金等【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
預金等	70,161	516	1,464	69,645	68,697
預金	68,084	1,495	1,393	66,589	66,691
うち 個人	49,296	442	935	48,854	48,360
譲渡性預金	2,076	△ 979	70	3,056	2,006

(3) 預かり金融資産(含む、ぐんぎん証券)

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
預かり金融資産	8,776	43	192	8,732	8,583
個人	8,289	4	98	8,284	8,190
投資信託	2,434	△ 33	△ 50	2,467	2,484
公共債(国債等)	484	△ 65	△ 102	550	586
生命保険	4,739	△ 0	△ 9	4,739	4,749
ぐんぎん証券(含む仲介)	631	104	261	526	370
法人等	486	38	94	448	392
銀行単体	202	△ 2	△ 22	205	225
ぐんぎん証券(含む仲介)	283	40	116	242	167

(4) その他有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
その他有価証券	1,110	△ 141	△ 240	1,252	1,351
株式	852	△ 234	△ 287	1,087	1,139
債券	176	36	△ 18	139	195
外国証券	25	15	32	9	△ 6
投資信託 他	55	40	32	15	22

3. 金融再生法開示債権

■ 総与信残高比は、1.76%と引続き低水準を維持しました。

金融再生法開示債権【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
金融再生法開示債権 ①	995	30	60	965	935
正常債権 ②	55,409	118	412	55,291	54,996
総与信 (①+②) ③	56,404	148	472	56,256	55,932
総与信残高比 (①/③) ④	1.76%	0.05%	0.09%	1.71%	1.67%
保全率	73.7%	0.4%	△ 1.2%	73.3%	74.9%

※当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

金融再生法開示債権	815	4	21	811	793
総与信残高比	1.45%	0.01%	0.03%	1.44%	1.42%

4. 自己資本比率の状況

■ 連結総自己資本比率(速報値)は、12.25%と高水準を維持しました。

	2019年3月末 (速報値)	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
連結総自己資本比率	12.25%	△ 0.74%	△ 0.16%	12.99%	12.41%
連結Tier1比率	11.52%	△ 0.71%	△ 0.38%	12.23%	11.90%
連結普通株式等Tier1比率	11.45%	△ 0.71%	△ 0.38%	12.16%	11.83%

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示予定です。

5. 2020年3月期の業績予想

■ 当期純利益は、連結210億円、単体190億円を予想しております。

【連結】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2019年9月期)	2018年9月期比	(2020年3月期)	2019年3月期比
経常利益	155	△ 98	310	△ 47
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	110	△ 64	210	△ 23

【単体】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2019年9月期)	2018年9月期比	(2020年3月期)	2019年3月期比
コア業務純益	125	△ 48	240	△ 55
経常利益	140	△ 97	275	△ 44
当期(中間)純利益	100	△ 64	190	△ 19

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ 2019年3月期決算の計数

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
		2018年3月期比		
コア業務粗利益	1	91,068	△ 3,984	95,053
資金利益	2	74,310	△ 2,934	77,245
非金利業務利益	3	16,757	△ 1,049	17,807
役務取引等利益	4	13,193	△ 592	13,786
その他業務利益 (注)	5	3,564	△ 457	4,021
経費(除く臨時処理分)(△)	6	57,571	51	57,520
有価証券関係損益	7	11,823	954	10,868
国債等債券損益	8	△ 2,704	1,512	△ 4,217
株式等損益	9	14,528	△ 558	15,086
与信費用(△)	10	8,727	5,908	2,818
その他	11	△ 807	2,366	△ 3,173
経常利益	12	35,785	△ 6,623	42,409
特別損益	13	△ 477	547	△ 1,025
税金等調整前当期純利益	14	35,308	△ 6,075	41,384
法人税等(△)	15	11,706	△ 922	12,628
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	16	280	△ 108	389
親会社株主に帰属する当期純利益	17	23,321	△ 5,044	28,366

(注) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

(参考)

コア業務純益	(1-6)	18	33,496	△ 4,036	37,532
OHR	(6/1)	19	63.2 %	2.7 %	60.5 %
ROE		20	4.4 %	△ 1.0 %	5.4 %

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結会社数	6	1	5
持分法適用会社数	3	—	3

※ぐんぎんコンサルティング株式会社を2018年4月に新規設立し、当行の連結子会社としております。

【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
				2018年3月期比
業務粗利益	1	82,983	△ 2,314	85,297
(除く国債等債券損益)	2	85,688	△ 3,827	89,515
国内業務粗利益	3	81,528	△ 1,008	82,537
資金利益	4	70,722	△ 1,278	72,001
役務取引等利益	5	10,303	△ 576	10,879
その他業務利益	6	502	845	△ 343
(うち国債等債券損益)	7	457	853	△ 396
国際業務粗利益	8	1,454	△ 1,305	2,760
資金利益	9	3,680	△ 1,656	5,337
役務取引等利益	10	233	59	173
その他業務利益	11	△ 2,458	291	△ 2,750
(うち国債等債券損益)	12	△ 3,162	658	△ 3,821
経費(除く臨時処理分)(△)	13	56,123	△ 125	56,249
人件費	14	30,242	△ 470	30,712
物件費	15	22,740	277	22,462
税金	16	3,141	67	3,074
実質業務純益(1-13)	17	26,859	△ 2,189	29,048
コア業務純益(2-13)	18	29,564	△ 3,701	33,266
一般貸倒引当金繰入額(△)	19	300	1,330	△ 1,030
業務純益(1-13-19)	20	26,558	△ 3,520	30,078
うち国債等債券損益	21	△ 2,704	1,512	△ 4,217
(金銭の信託見合費用)	22	0	△ 0	0
臨時損益	23	5,424	△ 2,999	8,424
不良債権処理額(△)	24	7,664	4,243	3,420
貸出金償却	25	4	△ 66	70
個別貸倒引当金繰入額	26	7,140	4,168	2,971
偶発損失引当金繰入額	27	16	84	△ 68
貸出債権売却損	28	197	13	183
保証協会責任共有制度負担金	29	306	43	263
償却債権取立益	30	5	△ 13	18
(与信費用)(△)(19+24-30)	31	7,959	5,587	2,371
株式等損益	32	14,478	△ 609	15,088
その他臨時損益	33	△ 1,395	1,867	△ 3,262
うち退職給付費用(△)	34	1,441	△ 1,914	3,356
経常利益	35	31,982	△ 6,519	38,502
特別損益	36	△ 475	549	△ 1,024
税引前当期純利益	37	31,507	△ 5,970	37,477
法人税等(△)	38	10,534	△ 886	11,421
当期純利益	39	20,972	△ 5,083	26,056

2. 主要勘定の期末・平均残高 【単体】

(単位：億円)

		2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
			2018年9月末比	2018年3月末比		
預金	末残	68,084	1,495	1,393	66,589	66,691
	平残	66,109	34	1,628	66,075	64,481
貸出金	末残	55,654	159	468	55,495	55,186
	平残	54,913	175	1,585	54,738	53,328
有価証券	末残	17,018	443	△ 605	16,575	17,624
	平残	15,554	△ 170	△ 2,360	15,724	17,914

3. 利鞘 【単体】

(全店計)

(単位：%)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
資金運用利回	①	1.13	△ 0.03	1.16
貸出金利回		1.05	—	1.05
有価証券利回		1.46	△ 0.08	1.54
資金調達原価	②	0.85	△ 0.01	0.86
預金等利回		0.03	—	0.03
外部負債利回		0.14	0.05	0.09
総資金利鞘	(①-②)	0.28	△ 0.02	0.30

(国内部門)

(単位：%)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
資金運用利回	①	1.02	△ 0.04	1.06
貸出金利回		0.98	△ 0.04	1.02
有価証券利回		1.29	△ 0.05	1.34
資金調達原価	②	0.76	△ 0.03	0.79
預金等利回		0.00	△ 0.01	0.01
外部負債利回		△ 0.00	—	△ 0.00
総資金利鞘	(①-②)	0.26	△ 0.01	0.27

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
国債等債券損益		△ 2,704	1,512	△ 4,217
売却益		584	353	230
償還益		35	35	—
売却損(△)		3,284	△ 1,127	4,412
償却(△)		39	4	35
株式等損益		14,478	△ 609	15,088
売却益		16,159	744	15,414
売却損(△)		1,680	1,354	326

5. 自己資本比率 (国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	2019年3月末 (速報値)		2018年9月末	2018年3月末
	2018年9月末比	2018年3月末比		
総自己資本比率	12.25%	△ 0.74%	12.99%	12.41%
Tier1比率	11.52%	△ 0.71%	12.23%	11.90%
普通株式等Tier1比率	11.45%	△ 0.71%	12.16%	11.83%
総自己資本の額	5,299	△ 101	5,401	5,220
Tier1資本の額	4,984	△ 101	5,086	5,005
普通株式等Tier1資本の額	4,956	△ 98	5,055	4,976
リスク・アセットの額	43,258	1,687	41,571	42,055
総所要自己資本額	3,460	134	3,325	3,364

【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末 (速報値)		2018年9月末	2018年3月末
	2018年9月末比	2018年3月末比		
総自己資本比率	11.84%	△ 0.70%	12.54%	11.98%
Tier1比率	11.13%	△ 0.68%	11.81%	11.50%
普通株式等Tier1比率	11.13%	△ 0.68%	11.81%	11.50%
総自己資本の額	5,048	△ 89	5,137	4,973
Tier1資本の額	4,747	△ 89	4,837	4,772
普通株式等Tier1資本の額	4,747	△ 89	4,837	4,772
リスク・アセットの額	42,632	1,677	40,955	41,495
総所要自己資本額	3,410	134	3,276	3,319

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示予定です。

6. 貸倒引当金【連結・単体】

(1) 償却・引当基準

○一般貸倒引当金

	引当基準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後1年間の予想損失額を計上
要注意先債権	以下の区分毎に算出した予想損失額を計上
要管理先債権等(注)	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上 また、与信額が一定額以上の大口債務者等のうち合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により計上
上記以外の要注意先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上

(注)①要管理先債権及び②貸出条件の変更等を行ったが、経営改善計画等により貸出条件緩和債権に該当しないためその他要注意先とした債務者に対する債権

○個別貸倒引当金

	引当基準
破綻懸念先債権	担保・保証等による保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額または合理的に見積もられたキャッシュ・フローによる回収可能な部分を考慮した予想損失額を計上
実質破綻先債権	担保・保証等による保全のない部分の全額を計上
破綻先債権	

(2) 貸倒引当金の残高

【連結】

(単位：百万円)

	2019年3月末		2018年9月末	2018年3月末
		2018年3月末比		
貸倒引当金	44,716	6,019	39,364	38,697
一般貸倒引当金	16,485	455	14,763	16,029
個別貸倒引当金	28,230	5,563	24,601	22,667

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末		2018年9月末	2018年3月末
		2018年3月末比		
貸倒引当金	39,495	5,611	34,255	33,884
一般貸倒引当金	14,356	300	12,757	14,055
個別貸倒引当金	25,139	5,311	21,497	19,828

7. リスク管理債権【連結・単体】

■部分直接償却：実施しておりません。

※「部分直接償却」とは、破綻先及び実質破綻先に対する貸倒引当金と債権額を相殺する経理処理

(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率

【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	5,907	0.10	△ 591	△0.01	6,328	0.11	6,499	0.11
延滞債権	59,669	1.08	7,863	0.14	54,183	0.98	51,805	0.94
3ヵ月以上延滞債権	2,757	0.05	1,024	0.02	1,669	0.03	1,732	0.03
貸出条件緩和債権	39,383	0.71	△ 2,935	△0.06	42,944	0.78	42,318	0.77
合計	107,717	1.95	5,360	0.08	105,126	1.91	102,356	1.87
貸出金残高(未残)	5,512,182		38,738		5,501,875		5,473,444	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	88,819	1.61	1,408	0.01	88,832	1.61	87,411	1.60
---------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	5,814	0.10	△ 582	△0.01	6,150	0.11	6,396	0.11
延滞債権	58,485	1.05	7,677	0.13	53,074	0.95	50,807	0.92
3ヵ月以上延滞債権	2,757	0.04	1,024	0.01	1,669	0.03	1,732	0.03
貸出条件緩和債権	32,387	0.58	△ 2,096	△0.04	35,544	0.64	34,484	0.62
合計	99,443	1.78	6,023	0.09	96,439	1.73	93,420	1.69
貸出金残高(未残)	5,565,495		46,837		5,549,593		5,518,657	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	81,510	1.46	2,220	0.02	81,089	1.46	79,290	1.44
---------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

(2) リスク管理債権に対する保全率

(単位：百万円、%)

	【連結】	【単体】
リスク管理債権①	107,717	99,443
担保・保証等による保全額②	45,918	45,647
貸倒引当金③	28,645	27,638
保全率(②+③)/①	69.22	73.69

(注)本表の貸倒引当金=『個別貸倒引当金』+『要管理債権に対する一般貸倒引当金』

8. 金融再生法開示債権 【単体】

(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,830	0.52	4,462	0.07	26,068	0.46	25,367	0.45
危険債権	34,573	0.61	2,635	0.04	33,231	0.59	31,938	0.57
要管理債権	35,144	0.62	△ 1,072	△0.02	37,214	0.66	36,216	0.64
合計	99,548	1.76	6,025	0.09	96,514	1.71	93,522	1.67
正常債権	5,540,944		41,255		5,529,117		5,499,688	
総与信	5,640,493		47,281		5,625,631		5,593,211	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合の金融再生法開示債権残高と総与信残高比

金融再生法開示債権	81,577	1.45	2,184	0.03	81,159	1.44	79,392	1.42
-----------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

(2) 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	合 計
与信残高 ①	29,830	34,573	64,404	35,144	99,548
担保・保証等による保全額 ②	10,426	19,425	29,852	15,850	45,702
回収懸念額 (①-②) ③	19,403	15,148	34,551	19,294	53,846
貸倒引当金 ④	19,403	5,732	25,135	2,546	27,681
保 全 額 (②+④) ⑤	29,830	25,157	54,988	18,396	73,384
引 当 率 (④/③)	100.0	37.8	72.7	13.1	51.4
保 全 率 (⑤/①)	100.0	72.7	85.3	52.3	73.7

(注)要管理債権の担保・保証等による保全額は、要管理先債権の保全率を使用して算出しております。

9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)【単体】

(単位：億円)

自己査定における 債務者区分	A 金融再生法に 基づく開示債権 (与信関連資産)	保全額 B		B/A 保全率	リスク管理債権 (貸出金)	+ その他の債権
		担保・保証等による保全額	引当額			
破綻先 58	破産更生債権及び これらに準ずる債権 298	104	(引当率100%) 194	100%	破綻先債権 58	
実質破綻先 240						
破綻懸念先 345	危険債権 345	194	(引当率37.8%) 57	72.7%	584	1
要管理先 483	要管理債権 351	158	(与信に対する 引当率7.2%) 25	52.3%	3ヵ月以上延滞債権 27 貸出条件緩和債権 323	
	要管理先以外の 要管理先 2,734					
正常先 51,588	正常債権 55,409	合計 457	合計 276	↓ 全体の 保全率 73.7%		
その他 954						
合計 56,404						

金融再生法 開示債権 995	リスク管理債権 994
↓	↓
部分直接償却を 実施した場合 815	部分直接償却を 実施した場合 815

○金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、未収利息、仮払金及び銀行保証付私募債を対象としております。なお、要管理債権は貸出金のみを対象とし、貸出金単位ごとに集計した債権であります。（一方、自己査定における要管理先債権はこの要管理債権を有する債務者に対する全ての債権であります。）

○リスク管理債権：貸出金のみを対象としております。

○当行は、「部分直接償却」を実施しておりません。

10. 業種別貸出状況等 【単体】

(1) 業種別貸出金（国内店・除く特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出）

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
国内店計	55,127	437	1,328	54,689	53,799
製造業	6,838	△ 31	142	6,869	6,695
農業、林業	99	△ 2	6	102	93
漁業	16	—	△ 9	16	25
鉱業、採石業、砂利採取業	33	0	△ 0	33	34
建設業	1,830	78	68	1,752	1,762
電気・ガス・熱供給・水道業	563	18	47	545	515
情報通信業	244	△ 12	△ 18	257	263
運輸業、郵便業	1,498	14	2	1,483	1,495
卸売業、小売業	4,528	△ 24	98	4,552	4,430
金融業、保険業	1,511	△ 104	△ 176	1,616	1,688
不動産業、物品賃貸業	7,211	130	356	7,081	6,854
医療・福祉	3,159	48	125	3,110	3,034
その他サービス業	2,498	61	27	2,437	2,471
地方公共団体	953	△ 52	△ 41	1,005	995
その他	24,139	314	699	23,825	23,439
うち個人	23,056	237	511	22,818	22,545

(2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
全店計	994	30	60	964	934
製造業	207	△ 20	△ 14	228	221
農業、林業	4	0	0	4	4
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	6	0	0	6	6
建設業	41	△ 0	△ 2	41	44
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0
情報通信業	5	0	△ 0	4	5
運輸業、郵便業	18	△ 0	△ 4	19	23
卸売業、小売業	157	7	14	149	143
金融業、保険業	7	6	6	0	0
不動産業、物品賃貸業	110	6	9	104	101
医療・福祉	148	△ 14	9	163	139
その他サービス業	151	42	40	108	111
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	134	2	2	131	132

(3) 中小企業等貸出残高・比率

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比			
中小企業等貸出残高	46,574	784	1,365	45,789	45,208
個人向け貸出	23,056	237	511	22,818	22,545
中小企業向け貸出	23,517	547	854	22,970	22,663
中小企業等貸出比率	84.48%	0.76%	0.45%	83.72%	84.03%

(注)「中小企業向け貸出」には、地方公社向け貸出を含めております。

1 1. 国別貸出状況等 【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比			
アジア向け貸出金	615	47	97	567	517
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比			
中南米主要諸国向け貸出金	46	△ 1	0	48	45
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当事項はありません。

以 上